

太陽とともにだち

●● エントリーめ切 直前 … お急ぎください!! ●●

少し前までは菜の花の黄色一色に染まっていた大潟村ですが、今では、木々の緑が日一日と増して、目に優しい季節となりました。太陽は時折、真夏の表情さえ浮かべています。

梅雨入り前の一年で最も快適な季節でもありますね。

さて、2000年のミレニアム大会も、いよいよエントリー締め切りが迫ってまいりました。**5月31日必着**です。くれぐれも期限厳守のこと。お急ぎください。

いつもの仲間との再会、そして新しい仲間との出会いもありそうです。

今年はどんな熱戦が繰り広げられるのか、今から楽しみです。

皆様のご参加を、事務局一同、お待ちしております。

エントリーの注意事項

エントリーには、エントリー書類の提出、エントリー料の振込が必要です。いずれも5月31日必着。

必要事項は正確に記入してください。特に、車両仕様に関しては、製作中のため未確定な部分もあるかと思いますが、レギュレーションに合致しているかどうかの重要なデータとなりますので、できるだけ正確に記入してください。また、届出内容に変更が生じた場合は、正確を期すため、変更事項を書面(郵送・FAX・E-mail)で届け出ること。電話での変更はご遠慮ください。

また、太陽電池・蓄電池のメーカーの仕様書も提出が義務づけられておりますが(バイシクル カテゴリーA出場チーム、ソーラーカー フリークラスで自作の製品を使用するチームを除く)、製品の納品が6月以降のためなどの理由から手元にない場合は、その旨を書類の余白に記入し、入手し次第速やかに提出してください。仕様書とは、製品の性能(太陽電池 メーカー名、型式、発電量、セルもしくはモジュールの面積など、蓄電池 メーカー名、型式、重量、出力など)が記載されているものであれば、カタログでも結構です。

レギュレーションの注意事項

レギュレーションに関するご質問は、必ず文書(郵送・FAX・E-mail)でお願いします。内容によっては、一旦レギュレーション設定委員会に諮った上でお答えさせていただく場合もあり、お時間をいただくこともありますことをご了承ください。

【WSBR】

カテゴリーAで使用するISF公認の太陽電池及び蓄電池は、同封の公式通知 1をご参照ください。昨年大会の指定品を、引き続き認定しております。

ただし、「新規にパーツを買わずに、それ以外の手持ちのもので、カテゴリーAにチャレンジしたいのだが」とお考えの方がいらっしゃいましたら、大至急、製品のメーカー名・型式を、メーカーの仕様書を添付し、レギュレーション設定委員会へ提出してください。(宛名は当事務局まで。)基準を満たし指定品と同レベル以下の性能であるかを精査の上、追加公認となる場合もあり得ます。

マラソンの競技時間について・・・エントリー締め切後、参加台数が決定してから、スタート時間を通知します。

カテゴリーS・ジュニアクラス新設について・・・近年カテゴリーSへの参加が盛んになってきたことに伴い、高校生の意欲向上を目的とし、ジュニアクラス（18才以下のライダー）の新設が決定いたしました。今からエントリー申込みをするチームは、様式-1のクラス分け欄にご記入ください。また、既にエントリーをお済ませのチームは、お手数ですが、「カテゴリーSのジュニアクラスにエントリーする」旨及びエントリー料返納振込口座を明記し、ハガキ・FAX・E-mailで事務局までご連絡ください。

【WSR/JISC】

新車両寸法について・・・この度、ISF（国際ソーラーカー連盟）により、世界共通のレギュレーションとして、車両サイズに関し、別紙のとおり基本方針が決定・公表されました。

本大会においても、大会発足以来、全長6m、全幅2m、全高1.6m以下としてきましたが、この基本方針に基づき、2001年大会以降、レギュレーションの改定を検討しております。

今年度については、移行期間として、新規に車両を製作されていくチームのために、従来規格の他に、新規格の車両も適用させることにいたします。

灯火装置、クラクションなどの精度については、安全性強化のため、必ず規定以上の性能のものを装備すること。車検において厳しくチェックします。尚、これらの装備用として主電源とは別系統のバッテリー（12V3Ah）1個の搭載を許可します。

今年度よりJISCにおいてもフリークラスが新設されております。車両に関する規定はWSRと同じです。チームメンバー構成については、WSRと異なりますので、お間違いのないように。（JISCレギュレーション第21条参照）

会場への進入路について

現在、大潟村ソーラースポーツライン周辺において南部排水機場の工事のため、従来の進入路は通行禁止となっております。起点（管理棟）へは、南の橋から側道を通ってお入りください。コース脇の側道は未舗装路ですので、コース内に小石や土埃などが入らないよう最徐行で通行されるようご協力をお願いします。

尚、大会期間中は、八郎潟方面からの進入路については従来通り通行できるように関係機関と交渉中です。詳細は後日お知らせいたします。

お知らせ

★2000 ワールド・エコノ・ムーブ 閉幕★

去る5月3日（水）・4日（木）、全国から78台のエコノ・ムーバが集結し、電気自動車の省エネルギー《2000 ワールド・エコノ・ムーブ》が開催されました。総合優勝に輝いたのは、「チーム“ヨイショット！”ミツバ」の『USO800』。見事V2を果たしました。主な成績は以下のとおりです。

【オープンクラス】

優勝	チーム“ヨイショット！”ミツバ	71,237.30m	1Epあたり(ガソリン1リットルあたり)	4,438.440km
2位	なかよしZDP	71,185.26m		4,435.198km
3位	チームスーパーエナジー	70,885.50m		4,416.521km

【ジュニアクラス】

優勝	和歌山県立紀北工業高等学校生産技術部	63,846.06m		3,977.929km
2位	和歌山県立紀北工業高等学校生産技術部	62,938.80m		3,921.402km
3位	TGM Ashida Jr M	62,899.80m		3,918.972km

発行：『ワールド・ソーラーカー・ラリー実行委員会事務局』『全日本学生ソーラーカーチャンピオンシップ実行委員会事務局』
〒010-0494 秋田県南秋田郡大潟村字中央1-1 大潟村役場ソーラー課内
TEL 0185-45-2111 FAX 0185-45-2162 E-mail wsr@ogata.or.jp または jisc@ogata.or.jp
2000年5月25日 発行 ホームページ <http://www.ogata.or.jp/>（大潟村ホームページ内）